

金ケ崎の秋を満喫

五感で楽しむ

かねがさき



二日町 Umaichi



1会場となった秋晴れの軍馬の郷六原資料館 2カフェの起業を目指す若者による出店。おしゃれなディスプレイで焼き菓子や芋の子汁などを提供 3野外ライブで歌う参加バンド 4ライブの合間、来場者に夢を書いてもらい、エレクトーンに貼りだす企画も行われた 5多くの来場者でにぎわうUmaichi 6子どもたちに人気だったポニー乗馬体験 7地元の野菜なども販売 8チャレンジ shop で焼き鳥を焼く Life のメンバー 9資料館内でもコーヒーや雑貨の販売が行われた 10木工やアクセサリーなどのワークショップのようす

食と音楽で楽しむ
二日町ウマイチ

二日町にぎやか衆（村井幹啓代表）による二日町Umaichi（ウマイチ）が10月30日、軍馬の郷六原資料館および二日町公民館周辺で開かれました。会場には約1200人が訪れ、町内のフード・ドリンクなどのテークアウトや雑貨販売、木工や染色のワークショップなどを楽しみました。

また、軍馬の郷六原資料館運営協議会（石母田恒雄会長）による開館5周年記念も開かれ、展示やポニーの乗馬体験などで賑わいました。

このほか、若者で地域を盛り上げる団体Life（地域おこし協力隊及川俊哉代表）によるチャレンジShopも行われ、大人から子どもまで多くの人が秋の景色と食と音楽を楽しみました。

サイクリングで秋を満喫
「おすそわけライド」

サイクリングイベント「金ケ崎の秋おすそわけライド」が10月23日、産直かねがさを発着地点として開かれました。町内外から約30人が参加し、牧草の丘、千貫石森林公園、千貫石茅場、軍馬の郷六原資料館、侍屋敷大松沢家などを巡る全長約39キロのコースを自転車で駆け抜けました。

休憩地点となった4カ所の施設（エイドステーション）では、ジェラートやそば団子汁、栗おこわなどが振舞われ、参加者はサイクリングをしながら秋の景色と食を満喫しました。

町外から参加した佐々木千尋さんは、「最初はリタイヤしようかと思うくらい大変なコースもあったが、途中で食べたジェラートがおいしく、気持ちが軽くなった。素敵な茅の景色も見ることができ、色々な方と交流できて貴重な経験ができた」と充実した表情を浮かべていました。

金ケ崎の秋 おすそわけライド



牧草地帯の景色を楽しむ（和光地区）



ススキが揺れる景色を楽しむ（茅場）



郷土の食を楽しむ（軍馬の郷）



金ケ崎の歴史に触れる（城内地区）



秋の味覚を楽しむ（大松沢家前）



まもなくゴール（産直かねがさき前）